

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	グループホームにおいて、より良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した介護計画を作成しているが、今後、生活環境が変わったときに本人の思いを継続できるようになっていない。	自分史を作る	日常会話の中で、今後、どのようなことを望んでいるのか、日々変わっていく思いを記録にまとめていく。	12か月
2	15	食事が楽しみなものになるようにと取り組んでいるが、病状の進行と高齢化に伴い、一緒にできることが少なくなった。	毎月、季節感を感じられるおやつ作りを行う。	日常の食事の準備ばかりでなく、季節感を感じられることを取り入れる。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。